

# 北斗通信

(令和6年5月号)

1. 埼玉県	令和6年度公立高校入試結果について	1
資料①	埼玉県公立高校 令和6年度入試概要	6
2. 千葉県	私立中高協会 令和7年度入試申し合わせ	3
資料②	千葉県私立令和7年度入試申し合わせ	8
3. 埼玉県	令和8年度の高校入試の変更点	4
4. 資料③	中学2年生向けリーフレット	10
5. 埼玉県	近隣都県の入試日程	4
資料④	埼玉県・近隣都県の入試日程	11
6. 埼玉・隣接地区の主な進学フェア日程		4

会員限定情報「北斗通信」  
令和6年5月12日  
岩佐教育研究所  
<http://www.iwasaken.jp/>  
TEL048-688-4698  
FAX048-675-0219  
E-mail [shohokuto@gol.com](mailto:shohokuto@gol.com)  
無断転載を禁じます。

## 1. 埼玉県公立高校 令和6年度入試結果 資料① 埼玉県公立高校 令和6年度入試概要

埼玉県教育局は、4月下旬までに令和6年度公立高校入試選抜状況をまとめ発表した。

今春の入試では、全日制の総募集人員35,130人に対し、34,034人の一般合格者(伊奈学園・市立浦和・川口市立からの内進生を除く)と欠員補充の291人の合格者を出し、最終倍率は1.15倍(普通科1.17倍、専門学科1.10倍、総合学科1.08倍)などとなっていた。

### (公立入試の考察)

12月15日現在の進路希望調査では、進学希望者の公立全日制へ進路希望者の割合は、31年度68.2%、令和元年度67.3%、2年度65.4%、3年度65.1%、4年度63.9%、5年度63.8%と減少傾向で推移している。

令和5年度入試の公立全日制的倍率は、出願1.13倍、確定1.12倍、受検1.11倍、実質は1.15倍となっていた。

一方、24年度の入試1本化になって以来、私立入試がすべて終了してから公立入試が始まっていたが、コロナ禍に伴い、出願日程が早まり、5年度では、2月7・8・9日と、都内私立一般入試の受験日10日の先になっていた。このため、出願後の取り消し、欠席が増加すると考えられていた。

また、入試1本化以降、不合格者は増加しており、23年度の後期が4,262人だったことに対して、31年度は6,398人、令和2年度では5,127人、3年度は4,498人、4年度は4,758人、5年度では5,008人、6年度では5,069人となっていた。

3年度からの、国や県の授業料補助制度の増額と、大学入試改革の実施のため、高校受験の段階から、大学の現役進学が評価され私立希望が増えることが予想された。

今年度では、新型コロナ5類に移行したため、学校情報提供の場が以前に戻っていたことが、受験希望者の動向に与えた影響も大きかったと思われる。

定時制では、普通科880人、専門学科280人、総合学科900人、計2,060人の募集に対し、普通科358人、工業科48人、商業科5人、総合学科768人、計1,179人が受験し、全体では1.05倍となった。欠員の合格者91人とあわせ1,211人が入学している。(前年1,138人)

全日制で欠員補充を実施した学校は48校(普通科24校494人、専門学科24校625人、総合学科5校132人)で募集1,251人に対し、受験者は299人で291人合格した。前年の募

集 51 校 1,485 人, 受験者 268 人, 合格者 266 人と比較すると, 欠員校の減少(3 校), 欠員数の減少 254 人, 受験生は 31 人増加した。

追検査・欠員補充の入学者を含めた公立高校への合格者は, 全日制 34,325 人, 定時制 1,211 人, 総計 35,536 人となっていた。

在籍(12 月 15 日時点の卒業予定者)62,737 人に対して, 公立・全日制への進学率は 54.7%(前年 55.1%)であり, 進学者(在籍の 98.7%)に対する比率は, 55.4%となった。

全日制の志願確定は, 39,587 人(受験者

39,011 人)で, 12 月の進路先調査の時点の全日制公立希望者 40,027 人に対する出願比率は 98.9%(前年 98.5%)となっており, 志望校調査時点の志望校の確定度合が高いことを示している。これは, 入試日程が 2 月(6 年度入試の出願は 2 月 7 日・8 日・9 日, 7 日は郵送)になった現在の制度下では, 都内を国立・私立受験の終了とのずれがあるためと思われる。

令和 7 年度入試では, 在籍は, 800 人程度減少する。

## 参考 入試問題について

### 公立高校入試平均点の推移 予想点は入試直後の県教育局の予想平均点(目標平均点)

年度 種別	国語		数学		英語		社会		理科		5 科	
	平均	予想	平均	予想	平均	予想	平均	予想	平均	予想	平均	予想
平成 27 年度	56.0	56	48.1	50	55.6	50	49.1	55	50.3	50	259.1	
平成 28 年度	57.9	58	51.1	50	57.4	50	63.7	55	39.2	50	269.4	269
平成 29 年度一般	53.3	55	44.4	48	52.0	48	60.6	55	48.5	50	258.8	261
平成 29 年度選択			43.2	60	71.9	65					277.5	263
平成 30 年度一般	52.8	55	44.0	48	55.9	48	55.9	55	51.7	50	260.3	256
平成 30 年度選択			43.7	60	58.9	65					263.0	285
平成 31 年度一般	58.3	55	42.3	48	47.7	48	60.3	55	44.5	50	253.1	256
平成 31 年度選択			53.5	60	64.3	65					280.9	285
令和 2 年度一般	57.2	55	67.9	50	52.2	48	55.4	55	51.1	50	283.8	256
令和 2 年度選択			55.2	60	64.3	65					283.2	285
令和 3 年度一般	68.7	55	62.2	55	51.4	50	62.6	55	56.2	50	301.1	258
令和 3 年度選択			56.0	60	61.6	65					305.1	285
令和 4 年度一般	62.9	55	48.0	55	52.6	50	52.9	55	52.5	50	268.9	265
令和 4 年度選択			42.6	60	58.3	65					269.2	285
令和 5 年度一般	57.1	60	55.8	60	45.8	60	64.1	60	58.2	60	281.0	265
令和 5 年度選択			50.5	60	56.7	60					286.6	285
令和 6 年度一般	58.1	60	51.7	60	53.4	60	65.7	60	51.6	60	280.5	300
令和 6 年度選択			50.2	60	54.8	60					280.4	300

### 令和 6 年度入試 学力検査問題の出題数等 出題の分析は県教育局の集計

		国語	社会	数学 一般	数学 選択	理科	英語 一般	英語 選択	合計 一般	合計 選択
問題 数 別	大問数	5	6	4	5	5	5	4	25	24
	小問数	25	30	23	20	28	31	31	137	134
	小問・選択肢	12 (48.0%)	18 (60.0%)	1 (4.3%)	1 (5.0%)	12 (42.9%)	16 (51.6%)	15 (48.4%)	9 (43.1%)	8 (43.3%)
	小問・記述	13 (52.0%)	12 (40.0%)	22 (95.7%)	19 (95.0%)	16 (57.1%)	15 (48.4%)	16 (51.6%)	8 (56.9%)	6 (56.7%)
	小問・記:用語、単語	6	6	18	15	8	4	2	42	37
	小問・記:文章表現	7	6	3	3	6	11	14	33	36
	小問・記:作図	0	0	1	1	2	0	0	3	3
配 点 別	選択肢	42 (42.0%)	48 (48.0%)	4 (4.0%)	4 (4.0%)	40 (40.0%)	45 (45.0%)	40 (40.0%)	183 (36.6%)	178 (35.6%)
	記述	58 (67.0%)	60 (60.0%)	96 (96.0%)	96 (96.0%)	60 (60.0%)	55 (55.0%)	60 (60.0%)	117 (63.4%)	122 (64.4%)

6年度入試県の予想点は、国語 60点 数学 60点(60点) 英語 60点(60点) 社会 60点 理科 60点 5科 300点(300点)と発表されている。公立の入試予想平均点は、入試の目標値と考えられるので、5年度から、それまでの5割3分から6割に目標値に変更している。

記述問題の部分点は、各学校の裁量となっており、厳しく採点した学校とそうでない学校の混在になっている点に注意が必要となる。

各教科の小問数は、国語が 25⇒25問で作文を含め、記述式問題が 64.0⇒52.0%となっていた。数学は、一般23問で、作図・証明を含め22問が記述、選択問題は、20問で19問記述。英語・一般問題は31問で、英作文を含め記述問題が 60.4⇒51.6%、選択問題は、31問

中15問が記述問題となっている。社会は、30⇒30問で、記述式問題が40.0%、理科は28⇒28問で、記述式問題が57.1%となっており、全体では、一般問題が137問中78問、60.4⇒56.9%が記述式問題、選択問題では、134問中56.7%が記述形式だった。また、配点では、一般66.2⇒63.4%、選択64.4%が記述問題の割合であり、記述問題の増減によって、平均点の変化があるようだ。(5年度⇒6年度)

一般問題に対して、29年度から導入された選択問題では、問題数は変わらないが、問題の難度には差があり、数学の一般問題で8.3点、選択問題で9.8点、県の予想平均を下回っていた。

埼玉県公立高校の令和6年度入試では、一般は、平均点0.5点下降、選択問題も、6.2点下降していました。選択問題の数学・英語を受験した22校10,135人に対し、一般問題は28,747人が受験していました。

県入試に臨む生徒の平均偏差値は、52前後、合格者は53前後と予想されます。つまり目標点300点は、偏差値52相当の点数ということになります。およそ10点が1偏差値ですので、6年度入試の平均点で見ますと、偏差値50の生徒の得点は250点前後ということになります。ただし、数・英は選択問題実施校に上位の生徒が流れますので、29年度以降は、数・英の一般問題実施者は偏差値50前後にまで下がっていると考えられます。

## 2. 千葉県 私立中学高等学校協会 令和6年度入試申し合わせから 資料② 千葉県私立中学・高等学校協会 令和6年度入試申し合わせ

千葉県私立中学高等学校協会は、2月24日の総会で、令和6年度入試の千葉県私立中学と高等学校の申し合わせを決定した。

中学・高校ともに、前年と同じとなっていた。

現在、首都圏4都県の公立入試では、推薦が残るのは東京都のみとなっており、公立が一本化、私立が推薦・一般と異なった入試区分を持つのは神奈川だけとなる。

私立高校の前期・後期制度は、実質上、入試解禁日が、前期解禁日一本となるため、既に後期選抜は、形骸化しているようだ。

千葉県の公立で入試1本化が実施されたが、1本化の場合、中途の手続き者は、減少するものの、不合格者の絶対数は増加するため、私学の部留りには、影響は少ないと考えられる。

公立の入試一本化への変化、千葉県独自の私立高校入学者への支援金制度の実施、の2面から千葉県内私学の定員充足率は、急速に上昇しています。また、今春の受験生が大学入試改革の7期生で、高校の学習指導要領の完成2期生の大学受験であることも私学志向に影響していると思われます。

### 3. 埼玉県 令和8年度の入試変更について

#### 資料③ 埼玉県 令和8年度入試のリーフレット

埼玉県教育局は、現在の中学2年生が受験する、令和8年度入試についてのリーフレットを作成し、中学2年生に配布した。中学1年生が受験する9年度入試では、

- ① 調査書の特別活動の記録欄、その他の記録欄の削除
- ② 生徒個人が自己評価資料を記載し受験校

に提出

- ③ 自己評価資料を基にして面接を実施
- ④ 面接結果を評価し評定と学力検査得点と併せ合否を決定

となるが、8年度入試では、特別活動の記載欄がその他の項目欄に変わることと、高校の選抜基準が見直されることになる。

### 4. 埼玉県及び近隣の都県の公私入試日程

#### 資料④ 埼玉県・近隣都県の入試日程

埼玉県教育局は、前年の9月8日に令和7年度の公立高校入試の日程を発表した。

一昨年から、コロナ感染・濃厚接触者に対する追検査日程まで加味して、合格発表の日付を後ろにずらさない配慮をしている。

この時点で、出願日等の日程を後送としていたが、4月19日改めて両日程を

出願 1月27日～2月10日

出願書類の提出 1月13日・14日・17日

志願先変更 2月18日・19日

尚、出願は、ネット出願とし、出願書類の提出は2月13日は郵送としている。

現時点(5月10日現在)で判明している埼玉及び近隣都県の公私の入試日程をまとめた。

東京・千葉に続き、埼玉でもインターネットによる出願が全校に拡大された。

### 5. 埼玉県及び隣接地域の主な進学フェアの日程

令和2年2月末から始まった新型コロナウイルスの蔓延によって、学校が臨時休校になり、学校行事、部活の大会等すべて中止となった。また、2年度に予定されていた中学・高等学校の進学フェアが次々と中止・延期となり、受験生の志望校の選択のための情報収集の手段が閉ざされてしまったことになる。

5年度では、新型コロナが5類に移行し、予約制や定員制などが散見されるが、フェア実施が完全に以前の状態に戻ってきていた。

6年度では、埼玉県私立中学高等学校協会主管の私学フェアが例年7月～8月に実施さ

れるほかに、東京都私立中学高等学校協会主催の私学展、読売新聞さいたま支局主催の彩の国高校進学フェアなど、実施される。ただし、多くのフェアが事前に申し込み制になる事に注意が必要だ。

しかし、各都県の公私の入試日程は決まっているが、今年も従来通りの志望校選択は難しそうだ。

受験生は、限られた学校との出会いの場にはなるが、ホームページなどを閲覧し、高校の内容を把握することが求められる。

主なフェア・合同相談会の日程（令和6年5月10日判明分）

予約の有無については要確認

名称	主催	日程	会場	問い合わせ先
2024 彩の国高校進学フェア（私学フェア）	読売新聞社 さいたま支局	7/20(土)・21(日)	さいたまスーパーアリーナ	03-5259-0761 読売エージェンシー
埼玉県私学フェア（大宮会場）	毎日新聞社 さいたま支局 埼玉県私立中学 高等学校協会	8/24(土)・25(日)	大宮ソニックシティ	048-863-2110 埼玉県私立中学 高等学校協会
埼玉県私学フェア（川越会場）		8/17(土)・18(日)	ウエスタ川越	
埼玉県私学フェア（熊谷会場）		7/27(土)・28(日)	キングアンバサダーホテル熊谷	
2024 ふれあい 私立中高進学相談会	ふれあいの会	6/2(日)	浦和コルソ7F	03-3918-6451 淑徳巣鴨
		7/15(祝)	川口キュボラ	
2024 年度夢ネット 埼玉東部進学フェア	NPO ゆめネット	6/1(土)・2(日)	草加アコスホール	NPO ゆめネット 048-967-5759
2024 入試ファースト	NPO 埼玉教育 ネット	6/23(日)	浦和コルソホール	048-738-0680 NPO 埼玉教育ネット
		10/20(祝)	川口ホールフレンジア	
		10/12(土)	越谷サンシティホール	
		10/5(土)	春日部・ふれあいキューブ	

東京

名称	主催	日程	会場	問い合わせ先
2024 私立学校展 進学相談会	東京都私立中高 協会	8/17(土)・18(日)	東京国際フォーラム	03-3263-0543 東京都私立高協会
2024 中・高進学相談会 IN 上野松坂屋	新しい教育を 担う私学の会	5/26(土)	上野松坂屋・本館	03-3828-4366 駒込学園
第43回 受験なんでも相談会	声の教育社	6/22(土) 中学 6/23(日) 高校	新宿住友ビル 1F	03-5261-5061 声の教育社
第6回 フェスタ東京 私学から世界へ	実行委員会	6/16(日)	淑徳巣鴨中学・高等学校	03-3918-6451 淑徳巣鴨

その他

2024 千葉県私学フェア	千葉県私立中 高協会	9/16(祝)	幕張メッセ国際会議場	043-241-7382 千葉県私立中高等協 会事務局
---------------	---------------	---------	------------	-----------------------------------

閑話休題

連休が明け、いよいよ令和6年度入試戦線がスタートしました。

漸く、新型コロナが5類に移行し、マスク等も個人の判断になるに至りました。5類になったとはいえ、入試への影響は、いろいろな面からあると思いますが、4年目に入ったコロナ禍は、教育に関わる各方面の人々の、経験と、知恵で昨年と全く異なった姿を見せてきたようです。

令和4年から高等学校の学習指導要領が改訂され、いよいよ完成学年の生徒たちが来春の大学入試に挑戦します。一連の改革が佳境に近づいてきたように思われます。

現在の、高校1年生が中学校の学習指導要領の完成学年となります。それぞれ大学入試改革の第2期、第4期の改革当事者となる端境期の学年となってきます。

埼玉県の令和8年度の高校入試についてのリーフレットが中学2年生に配布されました。

令和5年度より段階的に実施されている部活動の段階的な地域連携・地域移行により、学校外の生徒活動の多様化に対応するためとしています。教員の働き方改革に対応するといった、本来の目的が見えてきます。

こと、埼玉だけの問題ではない筈です。今後各地域で調査書の改訂、高校入試との連動への検討が進むと考えられます。重要なことは、調査書項目が変わっても、本当に生徒に必要なことは、変わらないということです。

## 令和6年度埼玉県公立高等学校入学者選抜実施状況

## 1 令和6年3月埼玉県内国・公・私立中学校等卒業予定者数

62,144人〔昨年同期 62,831人〕

2 令和6年度埼玉県公立高等学校生徒募集人員  
【第1表】

		6年度		5年度	
全日制 の課程	普通科	26,420	(183)	26,902	(180)
	専門学科	7,420	(42)	7,740	(45)
	総合学科	1,760	(15)	1,760	(15)
	計	35,600	(240)	36,402	(240)
定時制 の課程	普通科	920	(40)	920	(40)
	専門学科	280	—	280	—
	総合学科	940	(22)	940	(22)
	計	2,140	(62)	2,140	(62)
計	普通科	27,340	(223)	27,822	(220)
	専門学科	7,700	(42)	8,020	(45)
	総合学科	2,700	(37)	2,700	(37)
	計	37,740	(302)	38,542	(302)

- 募集人員欄の( )内の数字は、転編入学者等の募集人員であり、募集人員の内数である。
- 全日制の課程の普通科には、伊奈学園中学校から伊奈学園総合高等学校に、さいたま市立浦和中学校からさいたま市立浦和高等学校に、及び川口市立高等学校附属中学校から川口市立高等学校に進学予定の230人を含む。
- 定時制の課程の総合学科には、吹上秋桜高等学校の秋季募集人員24人を含む。

## 3 全日制の課程

## (1) 一般募集等における応募状況【第2表】

		募集人員		入学許可 予定者数	志願 確定者数 (R6.2.16)	実 受検者数 (B)	入学許可 候補者数 (C)	競争率 (B/C)
普通科	普通科	25,990	(183)	25,807	29,907	29,679	25,450	1.17
	コース	200	(0)	200	239	239	183	1.31
	計	26,190	(183)	26,007	30,146	29,918	25,633	1.17
専門学科	農業	800	(5)	795	753	750	738	1.02
	工業	2,400	(18)	2,382	2,124	2,113	2,055	1.03
	商業	2,300	(15)	2,285	2,406	2,395	2,180	1.10
	家庭	320	(1)	319	310	310	297	1.04
	看護	80	(0)	80	91	91	80	1.14
	外国語	320	(1)	319	427	424	323	1.31
	美術	120	(0)	120	155	154	121	1.27
	音楽	120	(0)	120	91	89	89	1.00
	書道	40	(0)	40	41	41	40	1.03
	体育	160	(0)	160	158	158	154	1.03
	理数	280	(0)	280	479	455	286	1.59
	福祉	80	(0)	80	34	33	33	1.00
	人文	40	(0)	40	47	47	40	1.18
	国際文化	40	(0)	40	60	59	40	1.48
	映像芸術	40	(0)	40	50	50	40	1.25
	舞台芸術	40	(0)	40	30	30	31	0.97
	生物・環境系	240	(2)	238	259	259	238	1.09
計	7,420	(42)	7,378	7,515	7,458	6,785	1.10	
総合学科	1,760	(15)	1,745	1,753	1,752	1,616	1.08	
全体	35,370	(240)	35,130	39,414	39,128	34,034	1.15	

- 募集人員欄の( )内の数字は、転編入学者等の募集人員であり、募集人員の内数である。
- 伊奈学園中学校から伊奈学園総合高等学校への進学者数、さいたま市立浦和中学校からさいたま市立浦和高等学校への進学者数及び川口市立高等学校附属中学校から川口市立高等学校への進学者数を含まない。以下同じ。
- 追検査における実受検者数及び入学許可候補者数を含む。

(2) 不登校の生徒などを対象とした特別な選抜の実施状況【第3表】

		自己申告書 提出者数	受検者数	入学許可 候補者数	受検者数に対する入学 許可候補者数の割合
全日制の 課程	6年度	367	354	272	76.8%
	5年度	298	285	229	80.4%
定時制の 課程	6年度	176	170	113	66.5%
	5年度	175	173	170	98.3%
計	6年度	543	524	385	73.5%
	5年度	473	458	399	87.1%

(3) 欠員補充を実施した学校数等【第4表】

	普通科		専門学科		総合学科		計	
	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度
学校数	24	20	24	32	5	5	48	51
欠員数	494	510	625	863	132	112	1,251	1,485

○ 学校数については、1校が複数の学科で欠員補充を実施している場合がある。

(4) 欠員補充における入学許可候補者数及び欠員数【第5表】

	学校数	募集人員	受検者数	入学許可 候補者数	欠員数
6年度	48	1,251	299	291	964
5年度	51	1,485	268	266	1,222

○ 一部の学校で、募集人員を超える人数を入学許可候補者としているため、欠員数は募集人員から入学許可候補者数を引いた数よりも多くなっている。

(5) 募集人員の充足しない学校数(欠員補充後)  
40校

## 令和7年度 千葉県私立高等学校生徒募集に関する申し合わせ事項

令和 6 年 2 月 27 日  
千葉県私立中学高等学校協会

生徒募集および入学試験については、各校ともこの申し合わせ事項を厳守し、行き過ぎた方法手段を用いて、自校や千葉県全私学の品位を傷つけぬよう慎重に配慮することとする。また、試験毎に志願して欲しい生徒像や選抜方法・内容については募集要項に詳細に明記する。

前期選抜試験 学校・学科の教育方針・目標・特色や特性に応じ、生徒が持っている特性・特技等に重点をおき、面接・小論文(作文)・自己表現・実技及び学校の定める検査等による選抜を行う。

後期選抜試験 学力検査等を実施し、選抜を行う。

二次選抜試験 公立高校入学許可候補者発表日以降実施する選抜とする。

そして下記の通り申し合わせる。

## 記

1. 前期選抜試験の実施について
  - ア. 実施の始期 ー ー ー 令和7年1月17日(金)以降
  - イ. 前期選抜試験実施校は、前期選抜試験にて不許可になった生徒の志望があれば、再度後期選抜試験を受験できるように配慮されたい。
2. 後期選抜試験の実施について
  - ア. 実施の始期 ー ー ー 令和7年2月15日(土)以降
3. 出願期間は、中学校の1月始業後の複数日を設定することが望ましい。ただし、WEB出願の場合は始期を12月17日以降として、中学校の1月始業以降の期間とする。
4. 早期の合否決定また入学許可候補者の招集日等により、中学校最終学年の正常な教育活動を乱さぬよう十分注意すること。
5. 常に公立中学校との連絡を密にして信頼関係を保ち、入試相談の際には事前選考や予約行為と誤解されないよう注意、入学生徒の人数確保については極力、募集定員の遵守に努めること。  
なお、入試相談の予約受付開始は12月1日(日)の9時以降とする。
  - ア. 入試相談の始期 ー ー ー 令和6年12月15日以降
6. 各私立高校が行う中学校対象の入試説明会は、当該校の施設を利用すること。
  - ア. 説明会の開催時期 ー ー ー 令和6年10月1日(火)以降
7. 調査書については、公立中学校の要望を容れ、公立高校へ提出する調査書の様式に準拠すること。
8. 公立高等学校併願者で、入学手続延期を希望する者の入学前納額は5万円以内とする。また手続また、締切日時については、公立高等学校入学許可候補者発表日の翌日までは猶予すること。
9. 二次選抜実施校の願書締切日時については、公立高等学校入学許可候補者発表日の翌日まで配慮すること。
10. 入学試験問題作成にあたっては、中学校学習指導要領による進度内容を確認し、指導範囲を超えた出題をせぬよう留意すること。
11. 願書・推薦書・調査書等、出題者が提出すべき必要書類以外の資料を中学校側に要求しない。
12. 入学予定者の入学説明会については、中学校最後の授業である卒業式を避けるよう中学校との連絡を密にすること。
13. 追加合格や追認合格により、他校や他校への入学予定者に混乱を招かぬよう配慮すること。
14. 他都県への出張入試は自粛する。行う場合は、必ず他都県の入試申し合わせ事項を厳守する。また、他都県からの出張入試は自粛されたい。行う場合は本県の申し合わせを必ず厳守する。
15. 入学試験は自校施設にて実施することを基本とする。志願者数等の状況により自校施設での実施が難しい場合は、他の公共施設等で実施することを認める。

[注] 令和6年2月27日開催「令和5年度第4回総会」において決定



生徒募集および入学試験については、各校ともこの申し合わせ事項を厳守し、行き過ぎた方法手段を用いて、自校や千葉県全私学の品位を傷つけぬよう慎重に配慮すること。

生徒募集に関して、下記のとおり申し合わせる。

記

1. 推薦入学試験実施について  
ア.実施の始期---令和6年12月1日(日)以降
2. 一般入学試験の実施について  
ア.実施の始期---令和7年1月20日(月)以降
3. 他都県への出張入試は自粛する。行う場合は、必ず他都県の入試申し合わせ事項を厳守する。  
また、他都県からの出張入試は自粛されたい。行う場合は本県の申し合わせを必ず厳守する。
4. 入学試験は自校施設にて実施することを基本とする。志願者数等の状況により自校施設での実施が難しい場合は、他の公共施設等で実施することを認める。
5. 帰国子女入試については、そのおかれている状況に配慮し、原則として令和6年12月1日(日)以降とし、その対象者となる帰国子女の海外滞在期間等の条件は、各校の判断とする。
6. 推薦入学試験は、その私立中学校を第一志望とする者に限り、併願推薦を行うことはできない。

[注]令和6年2月27日開催「令和5年度第4回総会」において決定。

## 令和5年度の中学校1年生の皆さんが受検する 令和8年度埼玉県公立高等学校入学者選抜について

令和5年度の中学校1年生の皆さんが受検する令和8年度埼玉県公立高等学校入学者選抜は、調査書の記入箇所を一部変更します。「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月）では、休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行について、令和5年度からの3年間を改革推進期間として、段階的な地域連携・地域移行を進めるとされており、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指しています。また、今後、学校内外での生徒の活動が多様化することから、調査書の部活動に関する記入箇所を「3特別活動等の記録」から「5 その他」の項目へ変更し、部活動等の得点について、各高等学校の選抜基準の見直しを行います。

### 令和8年度入試 調査書様式（中学校作成）

令和8年度入学者選抜調査書  
成績及び部活動等の記録通知書

氏名: \_\_\_\_\_ 住所: \_\_\_\_\_ 学校番号: \_\_\_\_\_

学年: \_\_\_\_\_ 学期: \_\_\_\_\_

科目	評定			学年	欠席の主な理由
	1年	2年	3年		
国語					
算数					
理科					
社会					
英語					
音楽					
美術					
体育					
家庭科					
その他					

3 特別活動等の記録

学年	欠席日数	欠席の主な理由
1		
2		
3		

4 出欠の記録

1		
2		
3		

5 その他

記入欄

令和8年度入試も記入事項に変更なし

**部活動、その他の特別活動**について、具体的な事項を記入。

**部活動、特技、取得資格、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動等、特に顕著な具体的事項を記入。**

令和7年度入試までの部活動に関する記入箇所（「3 特別活動等の記録」の欄のその他）を令和8年度入試は、「5 その他」の欄へ変更します。



## 令和8年度入試 選抜基準 (高等学校作成)

〇〇制 県立〇〇高等学校 (〇〇科) 令和 年度入学者選抜

選抜の基本方針		
(1)	学力検査の扱い	〔800点〕
(2)	調査書の扱い	〔800点〕
(3)	その他の項目の扱い	〔800点〕
学力検査の扱い	学力検査の得点 (〇:〇:〇)	〔800点〕
調査書の扱い	調査書の得点 (〇:〇:〇)	〔800点〕
その他の項目の扱い	その他の項目の得点 (〇:〇:〇)	〔800点〕
〇その他の資料	〇〇〇	〔800点〕

●第1次選抜 (100%の入学者選抜) (各資料の配点)

①学力検査	②調査書	③合計
500点	300点	800点

●第2次選抜 (100%の入学者選抜) (各資料の配点)

④学力検査	⑤調査書	⑥合計
500点	300点	800点

●第3次選抜 (100%の入学者選抜) (各資料の扱いの詳細)

【特別活動等の記録の得点 (〇〇〇点)】	〇
〇 学校活動・生徒会活動	〇
〇 部活動	〇
〇 その他の項目の得点 (〇〇〇点)】	〇
〇	〇
〇	〇
〇	〇
【例】 〇〇科と〇〇科の得点、総合に振り分けられる。	〇
その他	〇

### 選抜基準とは？

各高等学校が、入学者選抜に当たり、選抜の基本方針や選抜資料及び調査書の扱いの詳細等を定めたものです。

令和8年度埼玉県公立高等学校入学者選抜では、これまでの入学者選抜と同様に、①学力検査の得点、②調査書の得点及び③その他の資料(実技検査又は面接)(一部の学校で実施)の得点を選抜の資料とし、それらの得点の合計に基づいて選抜しますが、部活動の得点の記載のみ変更となります。

<参考> 「令和6年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/rosenbatsu-kijun.html>



令和5年度の中学校1年生の皆さんが受検予定の「令和8年度入試の選抜基準」については、令和7年5月以降公表予定です。

### \*各高等学校は得点について見直しを行います。

調査書の扱いの詳細	<p>【特別活動等の記録の得点 (〇〇〇点)】</p> <p>〇 学校活動・生徒会活動</p> <p>〇 部活動</p> <p>〇 その他の項目の得点 (〇〇〇点)】</p> <p>〇 ボランティア活動</p> <p>〇 取得資格</p>
<p>令和7年度入試までは、部活動に関する評価の項目は【特別活動等の記録の得点】で扱っていましたが、令和8年度入試では、【その他の項目の得点】の中で扱います。</p>	

【問い合わせ先】 埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課

◆電話 : 048-830-6766 ◆メール : d6760-03@pref.saitama.lg.jp

## 埼玉県・近隣都県の令和7年度入試日程・全日制

### 埼玉県

私立中学 入試解禁 令和7年1月10日

私立高校 入試解禁 令和7年1月22日

### 公立高校

令和7年

1月27日(月)～2月10日(月) 出願入力期間(インターネットを活用した出願を実施)

2月13日(木)、14日(金)、17日(月) 出願書類の提出 13日は郵送による提出

2月18日(火)、19日(水) 志願先変更期間

2月26日(水) 学力検査

2月27日(木) 実技検査(芸術系学科等)、面接(一部の学校)

3月3日(月) 追検査

3月6日(木) 入学許可候補者発表

※ 追検査はインフルエンザ罹患をはじめとするやむを得ない事情により学力検査を受検できなかった志願者を対象とする。

※ 欠員補充の日程及び内容については、実施する高等学校において定める

### 千葉県

私立中学 入試解禁 推薦 令和6年12月1日 一般 令和7年1月20日

私立高校 入試解禁 前期 令和7年1月17日 後期 令和7年2月15日

### 公立高校

#### 一般入学者選抜

(1) 入学願書等提出期間 令和7年2月4日(火曜日)～2月6日(木曜日)

(2) 志願又は希望の変更受付期間 2月12日(水曜日)・2月13日(木曜日)

(3) 学力検査等の期日 2月18日(火曜日)及び2月19日(水曜日)

(4) 追検査受付期間 2月21日(金曜日)及び2月25日(火曜日)

(5) 追検査の期日 2月27日(木曜日)

(5) 入学許可候補者発表 3月4日(火曜日)

### 栃木県

私立中学 入試 令和6年11月20日ごろから 解禁は特になし

私立高校 入試 令和7年1月4日

### 公立高校

全日制課程 令和7(2025)年

#### (1) 特色選抜関係

① 願書等提出期間 1月30日(木)～31日(金)

② 面接等 2月6日(木)、7日(金)

ただし、一日で行う学校は2月6日(木)に実施する。

③ 合格者内定 2月13日(木)

#### (2) 一般選抜関係

① 願書等提出期間 2月19日(水)～20日(木)

② 出願変更期間 2月25日(火)～26日(水)

③ 受検票交付期間 2月27日(木)～28日(金)

④ 学力検査 3月6日(木)

⑤ 合格者発表 3月12日(水)

群馬県

私立中学 入試解禁 特になし

私立高校 入試解禁 非公表

令和6年度 県立学校入学者選抜日程について

県立高等学校入学者選抜日程一覧

選抜	事項	期日
全日制課程選抜 フレックススクール選抜 定時制課程選抜 連携型選抜	入学願書等受付	令和7年2月3日(月曜日)、2月4日(火曜日)
	第1回志願先変更	令和7年2月7日(金曜日)
	第2回志願先変更	令和7年2月13日(木曜日)
	本検査学力検査等実施	令和7年2月20日(木曜日)、2月21日(金曜日) (定時制課程選抜は、2月20日(木曜日)のみに実施する。)
	追検査学力検査等実施	令和7年2月27日(木曜日)
	合格者発表	令和7年3月5日(水曜日)
全日制課程再募集 フレックススクール再募集 定時制課程再募集	入学願書等受付	令和7年3月10日(月曜日)、3月11日(火曜日)
	検査(面接等)実施	令和7年3月14日(金曜日)
	合格者発表	令和7年3月19日(水曜日)
定時制課程追加募集	出願期間	令和7年3月24日(月曜日)、3月25日(火曜日)
通信制課程選抜	出願期間	令和7年3月6日(木曜日)～3月27日(木曜日)

東京都

私立中学 入試解禁 令和7年2月1日

私立高校 入試解禁 推薦 令和7年1月22日 一般 令和7年2月10日

都立高校 前年5月25日に発表

参考 令和6年度入試

1 推薦に基づく選抜	入学願書受付日	令和6年1月12日(金曜日)～18日(木曜日)
	実施日	令和6年1月26日(金曜日)・27日(土曜日)
	合格発表日	令和6年2月2日(金曜日)
2 学力検査に基づく選抜	入学願書受付日	令和6年1月31日(水曜日)～2月6日(火曜日)
	実施日	令和6年2月21日(水曜日)
	合格発表日	令和6年3月1日(金曜日)